

平成30年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/>	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	寺澤 勝志
		全体計画						経費区分		-		内線	3523
事務事業名	4229 公園管理事業												
所 属	200200 まちづくり推進部・まちづくり課												
施 策	06023100 良好な景観要素の保全と育成の推進												
予算 科目	会計	01 一般会計											
	科目	080403 土木費・都市計画費・公園事業費											
	事業	010000 公園管理事業											
事業目的							事業概要・効果						
公共施設としての安全性と利便性を確保し、親しまれる公園づくりを推進する。							市民の安らぎと憩いの場として、魅力ある公園・緑地づくりを行う。 幼児から高齢者の各年齢層の誰もが、公園等を安全に利用するため、遊具等の計画的な点検、修繕及び新設を行う。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
職員による毎月の日常点検、専門業者による年1回の定期点検を実施。また、劣化等による更新。 併せて、樹木枯枝の整枝剪定、公園、砂場の清掃の実施により安心して利用できる公園とする。	職員による毎月の日常点検、専門業者による年1回の定期点検を実施。また、劣化等による更新。 併せて、樹木枯枝の整枝剪定、公園、砂場の清掃の実施により安心して利用できる公園とする。
平成29年度 実績	平成30年度 予定
職員による毎月の日常点検、専門業者による年1回の定期点検を実施予定。また、劣化等による更新及び安全対策を行う。 併せて、樹木枯枝の整枝剪定、公園、砂場の清掃の実施により安心して利用できる公園とする。	職員による毎月の日常点検、専門業者による年1回の定期点検を実施予定。また、劣化等による更新及び安全対策を行う。 樹木枯枝の整枝剪定、公園、砂場の清掃などの実施により誰もが安心して利用できる公園とする。
平成31年度 予定	平成32年度 予定
職員による毎月の日常点検、専門業者による年1回の定期点検を実施予定。また、劣化等による更新及び安全対策を行う。 併せて、樹木枯枝の整枝剪定、公園、砂場の清掃の実施により安心して利用できる公園とする。	職員による毎月の日常点検、専門業者による年1回の定期点検を実施予定。また、劣化等による更新及び安全対策を行う。 樹木枯枝の整枝剪定、公園、砂場の清掃などの実施により誰もが安心して利用できる公園とする。

指標名	公園遊具の更新数				
算式					
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標	0	1	1	1
	実績	0	1		
指標選定の理由	安心・安全な公園とするため、職員による日常点検、専門業者による定期点検を実施し、劣化した遊具を更新等する。				
最終年度目標の根拠	年1回の専門業者による定期点検より、総合判定基準の低い遊具を定期的に修繕（更新）をしていく。				
指標名					
算式					
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成29年度 決 算	平成30年度 予 算
事業費		5,171	5,719
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	1,133	68
一般財源		4,038	5,651
人員数(人)	正規職員	1.1	0.6
	嘱託職員	0.6	0.6
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	7,863.9	4,289.4
	嘱託職員	1,659.6	1,659.6
	臨時職員	0.0	0.0
	計	9,523.5	5,949.0
市民一人当たりの経費		0.3	0.2
総額		14,694.5	11,668.0

(単位：千円)

平成29年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	12	育成会への街区公園(8公園)の管理費12
11節 需用費	1,403	公園の光熱水費316、遊具・トイレ等の修繕891、消耗品196
13節 委託費	2,544	公園遊具の点検483、砂場の清掃443、公園の清掃283、整枝剪定の委託673、公園管理662
15節 工事請負費	855	公園遊具新設855
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	357	公園土地借上料287、手数料70

(単位：千円)

平成30年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	12	育成会への街区公園(8公園)の管理費12
11節 需用費	1,639	公園の光熱水費346、トイレ、フェンス等の修繕1,100、消耗品193
13節 委託費	2,724	公園遊具の点検443、砂場の清掃495、公園の清掃288、整枝剪定の委託700、公園管理798
15節 工事請負費	900	公園遊具・施設の設置、改修900
19節 負担金補助及び交付金	16	労働安全衛生特別教育受講料16
その他	428	公園土地借上料291、原材料購入60、手数料77

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果(施策の目指す理想)に結びついているか 	普通
評価コメント	市民に安らぎと憩いの場所を提供するために、安全・安心で利用できる公園づくりに努めている。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	遊具に関しては、幼児や児童が安心して利用できるように点検等を実施している。また、利用者が気持ちよく利用できるように環境美化に努めている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	やや向上
評価コメント	草刈りや支障木の伐採について、直営できることは委託をしないで行なったためコストが削減された。専門業者による遊具の点検結果から修繕する優先順位を決めて修繕等を行っている。	

振り返り(決算年度の取組み課題)

遊具の新設要望があり、予算の範囲内で設置した。遊具の更新については、修繕が中心で長期的に優先順位を決めて実施したほうが良い。神社内の公園の木については、2年に1度程度の頻度により、枯枝を中心に伐採しているが、年々高くなっていくため、どの程度まで伐採していくのか今後検討していくべきである。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

安全・安心で憩いの場である公園の維持・管理を引き続き実施していく必要がある。

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価コメント

幼児から高齢者の誰もが、安全・安心に公園等を利用していただくため、遊具等の点検、修繕を計画的に行う。

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

--